

T-TAC Captionシステムの違いについて

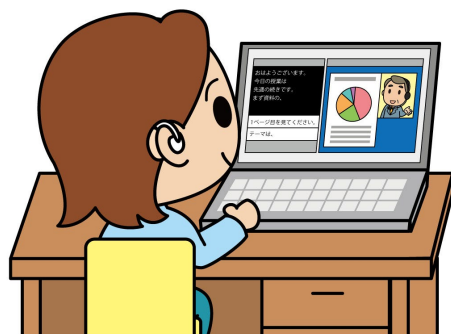
2021.3.17更新

2020年度からはオンライン形式（リアルタイム配信）で授業を実施する大学が多く、遠隔からの支援をご活用頂く場面も多かったのではないのでしょうか。2021年度も引き続きオンライン授業を実施する大学や、オンライン授業・対面授業併用の大学も増えるものと思います。対面授業であっても、聴覚障害学生と入力者である支援学生が近くに座れないなど、離れた場所からの支援が必要になる場面も生じると思います。

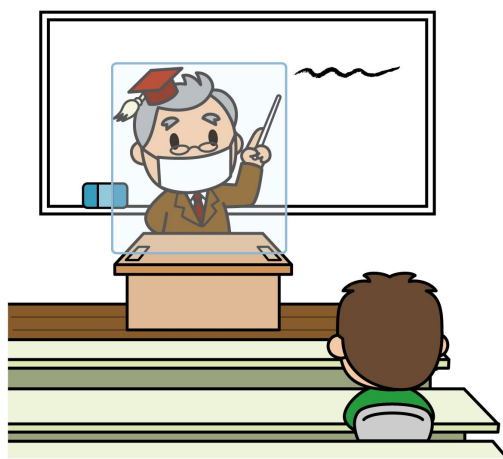
T-TAC Captionシステムでは、より利便性を高めウェブブラウザのみでご利用頂けるシステムをご利用頂けるようにいたしました。

2021年4月以降のご利用にあたっては、特別なソフトウェアのインストールが不要で、ウェブブラウザから専用ページにアクセスしてご利用頂ける方法（ウェブアプリケーション版：T-TAC Caption 2）を新たにご紹介させていただきます。次ページ以降に、機能比較をまとめています。

なお、入力・表示専用のアプリをインストールしてご利用頂く従来の方法（アプリ版：T-TAC Caption）もご利用頂くことも可能ですが、2021年度末で提供を終了する予定です。
※ただし、アプリ版・ウェブブラウザ版を同じ授業内で併用することはできませんのでご注意ください。

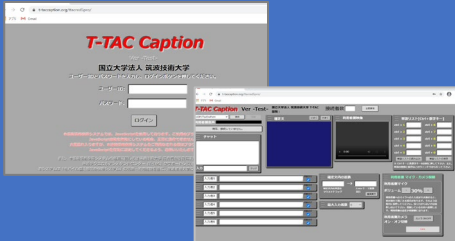
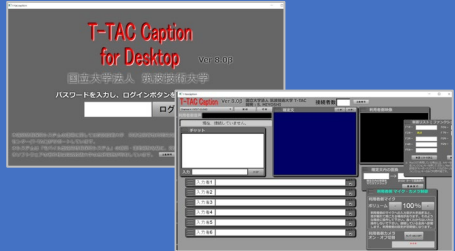


©PEPNet-Japan



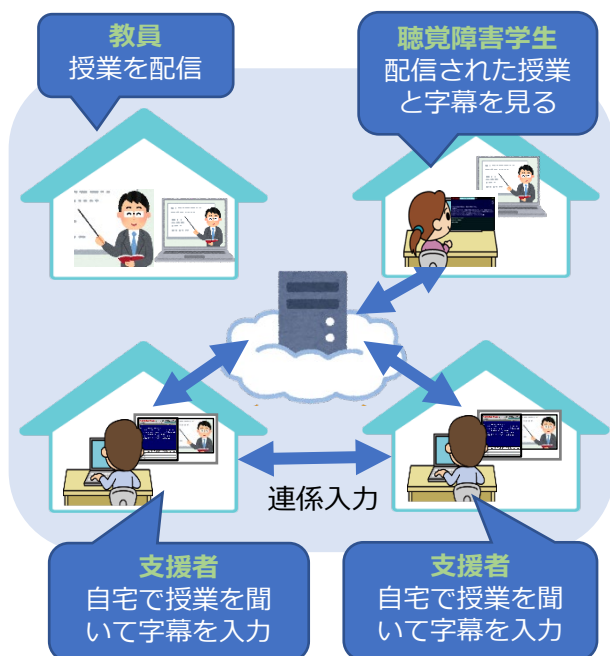
©PEPNet-Japan

T-TAC Caption 2 / T-TAC Caption 機能比較※いずれもインターネット接続が必要

	新システム (T-TAC Caption 2)	従来システム (T-TAC Caption)
		
入力者の アクセス方法	特別なソフトウェアのインストール不要。ウェブブラウザからアクセスして利用。	パソコンに入力者用アプリ (T-TAC Caption for Desktop) をインストール(Windows版・Mac版)
利用者の アクセス方法	専用ウェブブラウザに、いずれかでアクセス ①タブレット端末 (音声取得モードor字幕のみ) のSafariやChromeを使用してアクセス ②パソコンからChromeやSafariを使用してアクセス ※アプリのインストールは不要	①パソコン用アプリ (T-TAC Caption WebUser for Desktop) をインストール (Windows版/Mac版) ②タブレット用アプリをインストール (Android版/iOS版※UDIDコードのサーバー登録が必要)
講義音声の送信 方法 (利用者側)	①タブレット端末からアクセスし、音声取得をするモードでログインして入力者に音声を送る ②Zoom等のテレビ会議システムで音声を取得	①パソコン用アプリ (T-TAC Caption WebUser for Desktop) は音声取得機能がないため、テレビ会議システムと併用して音声を送信 ②タブレット用アプリ (Android/iOS) は、音声取得をする通常モードでログインして入力者に音声を送る
講義音声の受信・聴取方法 (入力者側)	①対面授業で利用者が教室内にあり、タブレット端末で音声送信をする場合、入力者はT-TAC Captionの各システムで音声を受信して聴取 ②利用者が自宅等でオンライン授業を受講する場合、授業が配信されているテレビ会議システム等に入力者もログインして音声を受信	
映像の送受信 (対面授業で利用者が教室にいる場合)	タブレット端末からのアクセスの場合、映像の送信も可能 (教室の様子を把握できる程度の画質)	タブレット用アプリを使用すると、映像の送信も可能 (教室の様子を把握できる程度の画質)
入力ウィンドウの サイズ変更	複数行表示など、サイズ変更が可能 (変更したサイズは連係相手とは連動しない)	不可
入力ウィンドウの 表示数変更	入力者数にあわせて、1~6の間で入力ウィンドウの表示数の変更が可能 (同じチャンネル内で連動する)	不可

利用場面ごとのシステム比較

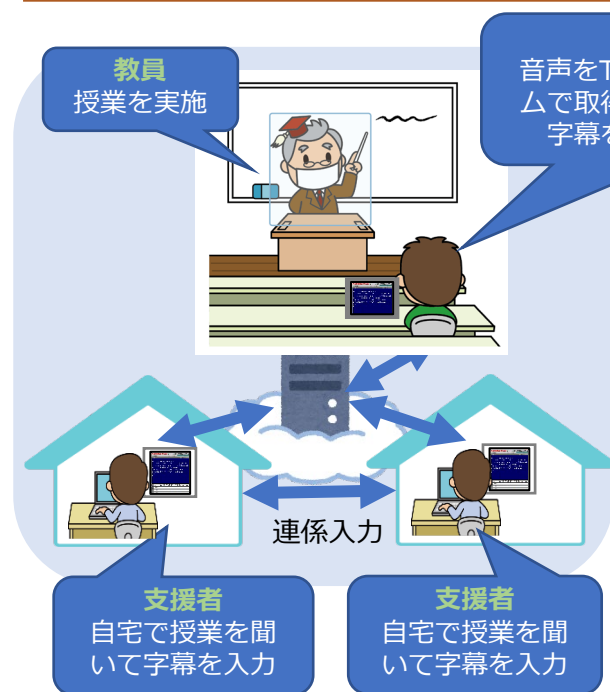
場面1 オンラインで配信される授業への支援



新システム (T-TAC Caption2)	従来システム (T-TAC Caption)
【聴覚障害学生】 タブレット端末 (iOS / Android) を利用し、ウェブブラウザからアクセスして 利用可	【聴覚障害学生】 アプリをインストールしたタブレット端末 (iOS / Android) またはパソコンの T-TAC Caption WebUser とともに 利用可
【支援者】 パソコンからウェブブラウザにアクセスし、入力	【支援者】 パソコンのデスクトップアプリ (T-TAC Caption for Desktop) で入力

※いずれのシステムも、音声取得のためにオンラインの授業に支援者もログインする必要があります

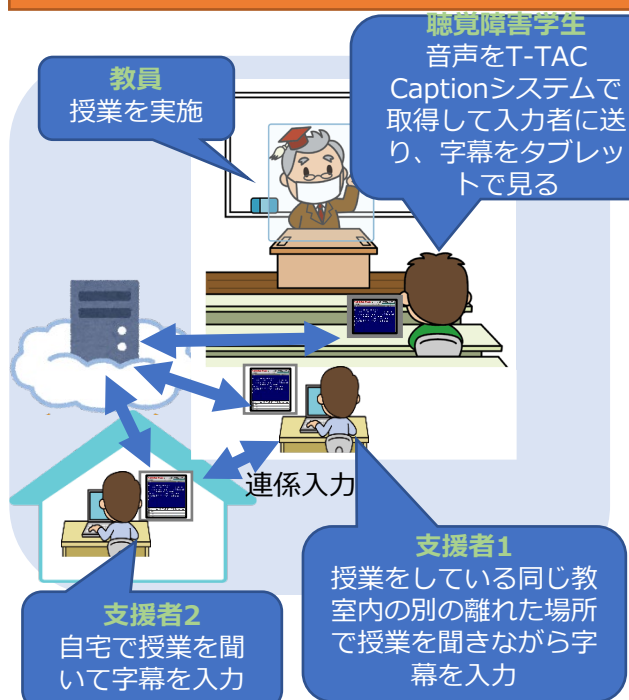
場面2 対面授業での支援（聴覚障害学生は教室・支援者は自宅等別の場所から支援を行う場合）



新システム (T-TAC Caption2)	従来システム (T-TAC Caption)
【聴覚障害学生】 ・タブレット端末 (iOS / Android) を利用してウェブブラウザからアクセスして 利用可	【聴覚障害学生】 ・アプリをインストールしたタブレット端末 (iOS / Android) は 利用不可 ※T-TAC Caption WebUserは授業音声の送信ができないため 利用不可
【支援者】 パソコンのウェブブラウザでT-TAC Caption 2 から音声を聞いて入力	【支援者】 パソコンのデスクトップアプリ (T-TAC Caption for Desktop) で入力

※音声は聴覚障害学生のタブレット端末から取得し、T-TAC Caption各システム内で入力者に送ります

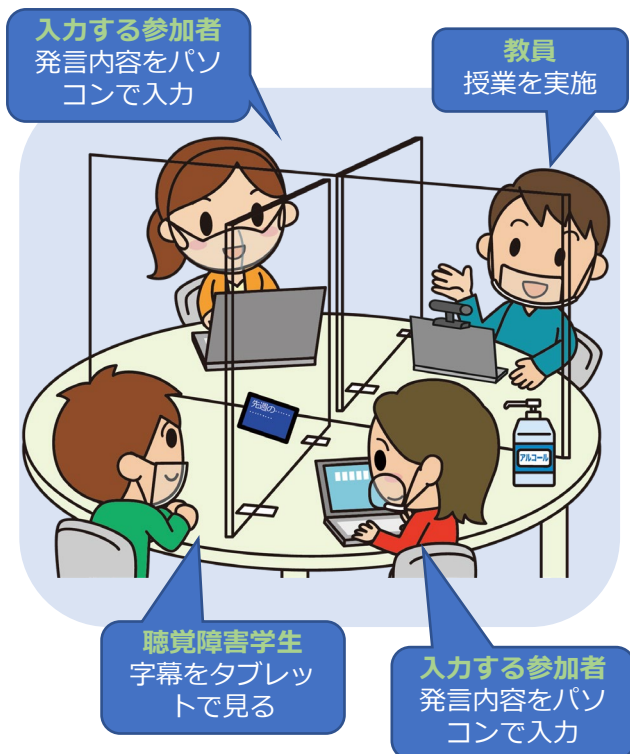
場面3 対面授業での支援（聴覚障害学生は教室におり、支援者の1人は教室内・もう1人は自宅から支援を行う場合）



※支援者2人が教室内の離れた席で支援をすることも可能

新システム (T-TAC Caption2)	従来システム (T-TAC Caption)
<p>【聴覚障害学生】 ・タブレット端末（iOS/Android）を利用してウェブブラウザからアクセスして利用可</p>	<p>【聴覚障害学生】 ・アプリをインストールしたタブレット端末（iOS/Android）は利用可 ※T-TAC Caption WebUserは利用不可</p>
<p>【支援者】 1人は教室内の音声を聞きながら、1人はパソコンのウェブブラウザでT-TAC Caption 2から音声を聞いて入力</p>	<p>【支援者】 1人は教室内の音声を聞きながら、1人はパソコンのデスクトップアプリ（T-TAC Caption for Desktop）で入力</p>

場面4 対面のゼミ場面での利用（チャットによるディスカッションで使用）



新システム (T-TAC Caption2)	従来システム (T-TAC Caption)
<p>【聴覚障害学生】 タブレット端末（iOS/Android）を利用し、ウェブブラウザからアクセスして利用可</p>	<p>【聴覚障害学生】 アプリをインストールしたタブレット端末（iOS/Android）またはパソコンでのT-TAC Caption WebUserともに利用可</p>
<p>【入力する参加者】 ウェブブラウザで入力</p>	<p>【入力する参加者】 デスクトップアプリで入力</p>

ご不明な点は事務局（ pepj-info@pepnet-j.org ）までお気軽にお問い合わせください。